

第2回統計数理研究所 共同利用研究集会
「世界メッシュコード研究会」

地域メッシュ統計からみた 福島第一原発周辺地域への人口回帰の状況

西 文彦

横浜市立大学大学院データサイエンス研究科 客員教授
(公財)統計情報研究開発センター 主任研究員

2024年3月18日

1

1

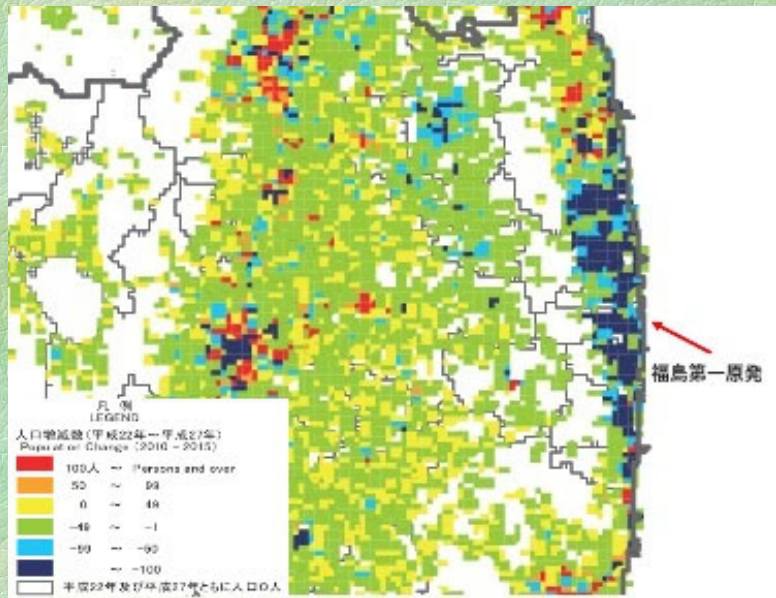
福島第一原発周辺地域の人口増減

次に、国勢調査に関する3次メッシュ統計を用いて、
福島第一原発周辺地域の人口増減の状況を
時系列的にみる。

2

2

図 2-1. 福島第一原発周辺の人口増減数(2010-2015年)

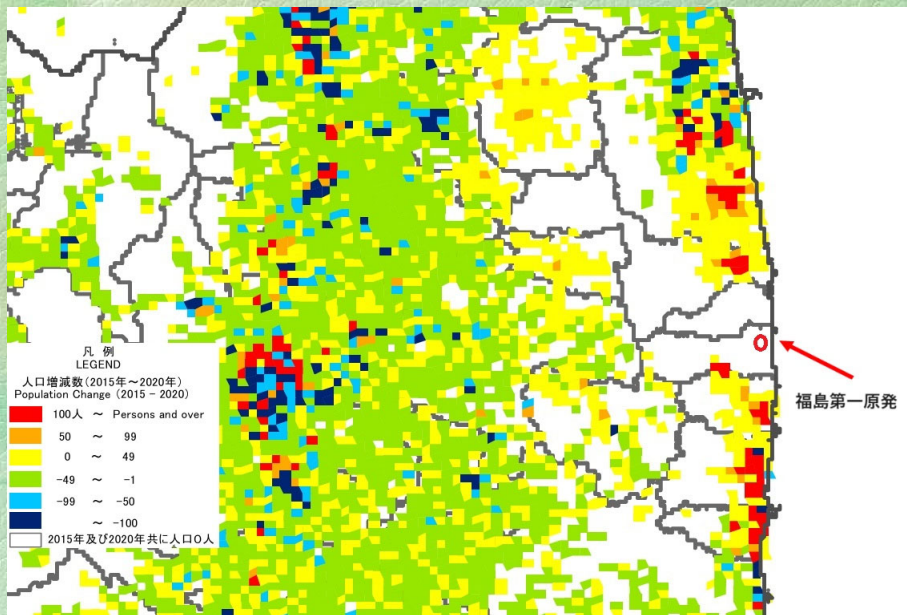


資料出所: 2015年国勢調査

3

3

図 2-2. 福島第一原発周辺の人口増減数(2015-2020年)



資料出所: 2015年国勢調査

4

4

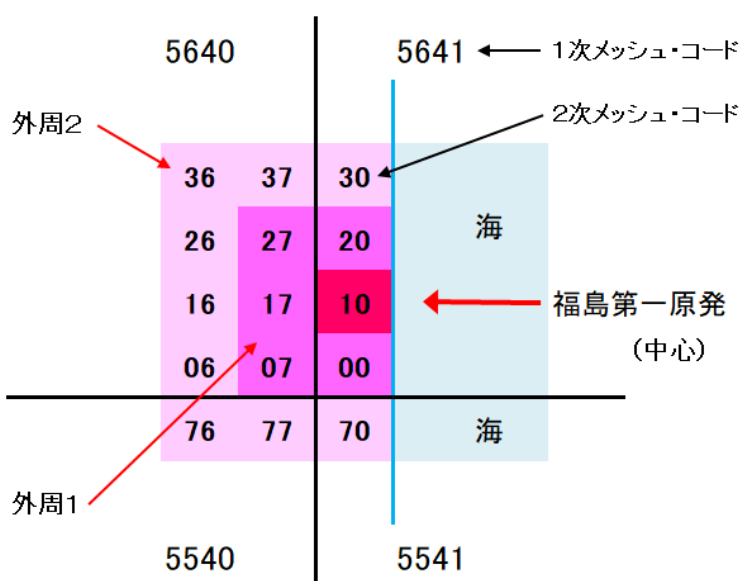
福島第一原発周辺地域の人口回帰

3番目に、国勢調査に関する2次メッシュ統計を用いて、福島第一原発からの距離によって、人口回帰の状況に違いがあるかをみる。

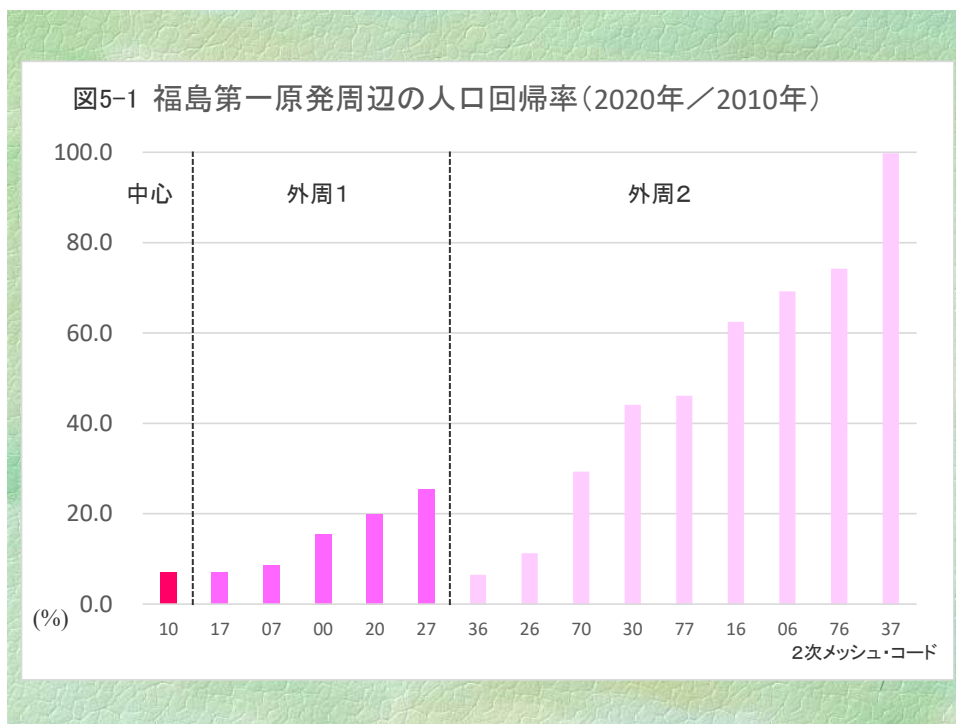
5

5

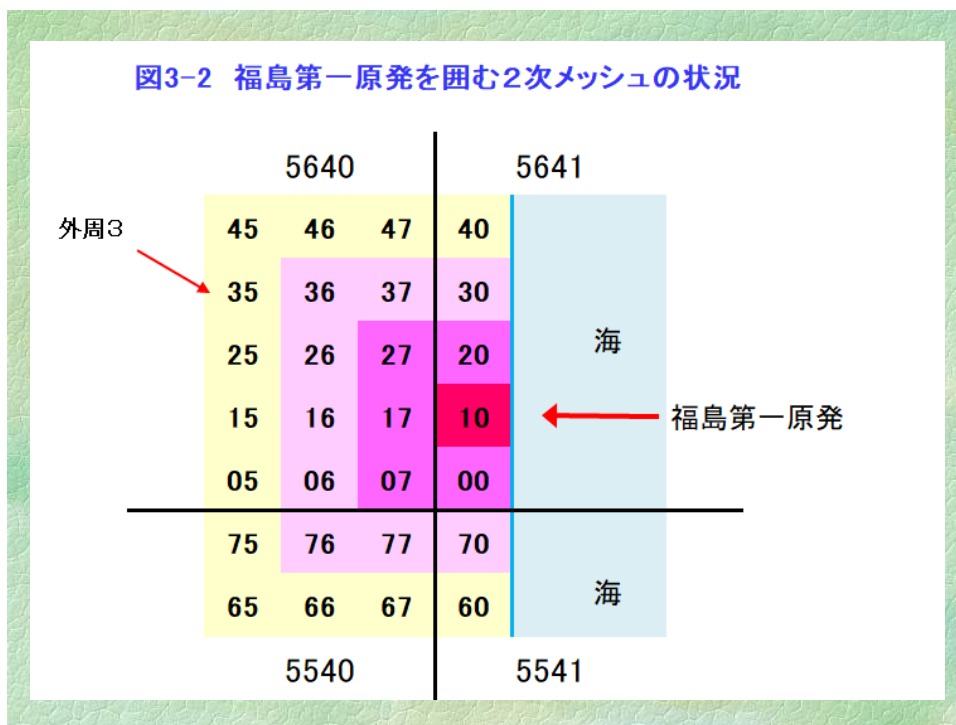
図3-1 福島第一原発を囲む2次メッシュの状況



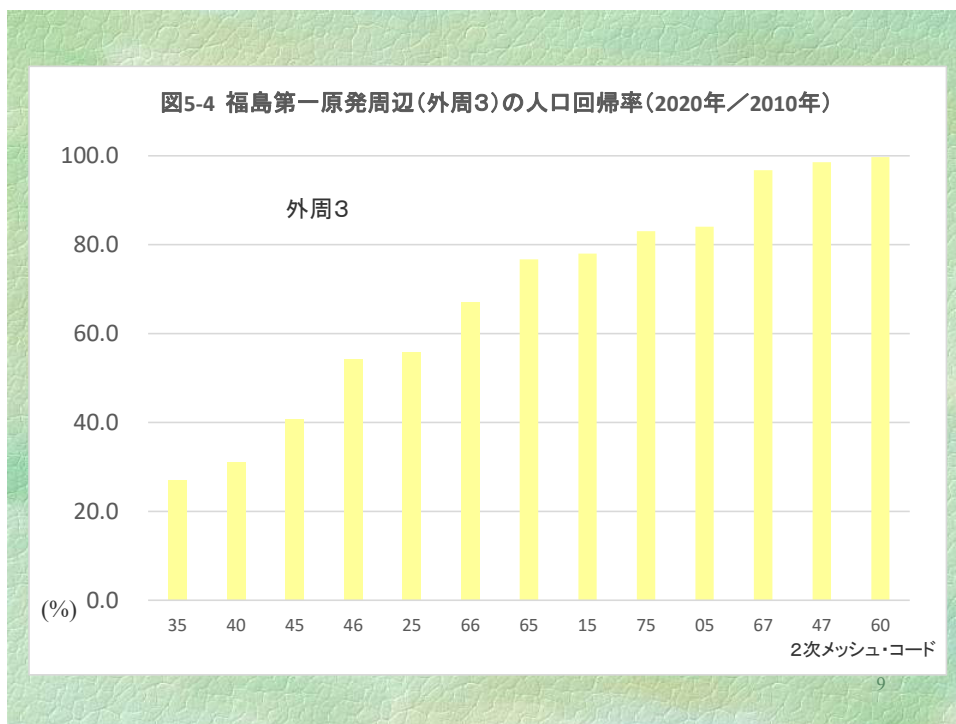
6



7



8



9

まとめ1

2020年10月時点では、福島第一原発周辺地域への人口回帰は進んでいるものの、2011年3月の原発事故以前の2010年10月時点の水準までには、未だ回復していないことが確認された。

2020年10月時点では、福島第一原発周辺地域の人口は、いずれの2次メッシュにおいても、外周2よりも内側では、女性よりも男性の方が多くなっていることが確認された。

2020年10月時点では、福島第一原発から離れるほど、人口回帰率が、おおむね高くなっていることが確認された。

10

10

まとめ2

上述の地域メッシュ統計は、福島第一原発周辺地域の復興計画やその見直し等に利用することができる。

また、新規店舗の出店計画や既存の店舗の再開計画にも利用することができる。

11

11

THE END

12

12